

20戸未満の小規模仮設住宅に「みんなの家」を整備します！

災害救助法による集会施設整備基準に満たない小規模仮設住宅について、このたびは日本財団わがまち基金※¹を活用して以下の団地※²に、今月末から9棟の「みんなの家」を順次整備することが決定しました。

この「みんなの家」は、「くまもとアートポリス事業」として伊東豊雄アートポリスコミッショナーから推薦された以下の設計者が、入居者と意見交換会等を行い、意見を設計に反映します。

なお、1月29日（日）午後1時から御領仮設団地（宇城市）で、同日午後2時40分から曲野長谷川仮設団地（同市）で、それぞれ初めて設計者と入居者の意見交換会を開催します。

※1 昨年8月に県と日本財団が、同財団のわがまち基金を活用して、「日本財団みんなの家の整備」（約2.5億円）及び「仮設住宅の住環境整備」（約0.5億円）の実施を発表。

※2 他の団地の「みんなの家」の整備についても、関係市町村及び日本財団と協議を実施しています。

「みんなの家」を整備する小規模仮設住宅及び設計者

市町村名	団地名	設計者
熊本市	さんさん2丁目仮設団地（16戸）	矢作昌生（九州産業大）+井手健一郎
阿蘇市	内牧団地（19戸）	
宇土市	境目第2仮設団地（14戸）	検討中
	境目第3仮設団地（12戸）	検討中
宇城市	御領仮設団地（10戸）	鷹野敦（鹿児島大）+根本修平（第一工業大） +KASEI鹿児島チーム
	曲野長谷川仮設団地（13戸）	
美里町	くすのき平仮設団地（15戸）	横山俊祐（大阪市立大）+宮本佳明（同大）+ 前田茂樹（大阪工業大）
御船町	玉虫仮設団地（16戸）	
	甘木仮設団地（8戸）	

<今回整備する「みんなの家」について>

- 1 構造・規模 : 木造/平家建て/30㎡程度
- 2 事業主体 : 一般財団法人熊本県建築住宅センター
- 3 共同事業者・資金助成 : 公益財団法人日本財団
- 4 管 理 : 市町村（建築住宅センターから譲渡）
- 5 工事着工（予定） : 3月上旬～4月下旬
- 6 完 成（予定） : 3月下旬～ （裏面あり）

お問合せ先
 建築課 原井、西村
 内線 6230/直通 333-2537

<意見交換会の案内（雨天決行）>

1 日時 1月29日(日)

13:00～宇城市御領仮設団地（宇城市御領35）

14:40～宇城市曲野長谷川仮設団地（宇城市松橋町曲野3502）

2 会場 団地内

3 設計者 鷹野敦（鹿児島大）+根本修平（第一工業大）+KASEI鹿児島チーム

